

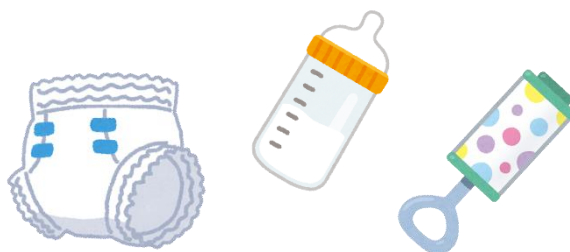
防災について考えよう（防災の日）

9月1日は「防災の日」です。災害は、いつどこで起こるか分かりません。小さな子どもがいる家庭では、避難のタイミングや持ち物の準備など、日頃からの備えが特に大切です。

まずは家の中の安全を点検しましょう。重い家具を固定し、子どもの寝る場所に物を置かない工夫も大切です。

次に、非常用持ち出し袋の中身を確認しましょう。以下のものを準備しておくで安心です。

- おむつ・おしりふき
- ミルク・液体ミルク
- 着替え
- お気に入りのおもちゃ



食料は、普段の食べ物を多めに蓄える「ローリングストック」が便利です。レトルトの離乳食やおやつ、飲料水也多めに準備しておきましょう。

また、避難場所や経路を家族で共有することも重要です。市ホームページでは、自宅周辺の危険個所を確認できるハザードマップを公開しています。事前に確認しておきましょう。

完璧を目指す必要はありません。まずは「もし今、地震がきたら？」と想像し、家族で話し合うことから始めてみませんか。その一歩が、大切な日常を守ります。今日からできる備えを、少しずつ進めてみませんか。

●問合わせ先 二日市保育所
電話(922)3344

